

本邦初！RISC-Vトラックで5つの講演に注目

Design Solution Forumへのお誘い

宮下 晴信 Harunobu Miyashita



図1 Design Solution Forum 2017のWebページ
<http://www.dsforum.jp/2017/>



写真1 トークセッションの様子

「トークセッション」の2つに加えて、「DSF 検証研究会」、「高位合成をディスカッションする会」の4本になりました。所属が違うエンジニアの皆さんが検証や高位合成についてディスカッションするというのは、雑誌などの座談会ではありますが、セミナーの企画ではなかなかないと思います(写真1、写真2)。

参加していただいた皆さんには、所属の壁を越えていろいろなことをディスカッションできたと満足していただけたようです。昨年(2016年)では、「トークセッション」が2つ、前年好評だった「DSF 検証研究会」、「高位合成をディスカッションする会」に加えて、「Linuxを語ろう」、「ソースコードの管理について語ろう」の6本になりました。実行委員にソフトウェア関連メンバが増えたことにより、ハードウェア・エンジニアだけでなく、ソフトウェア・エンジニアの皆さんにも所属の壁を超えたディスカッションをしていただきました。

● 先輩エンジニアに色々聞いてみたい！

4年目の今年(2017年)は、昨年の「ソフトウェア企画」を継続し、若手実行委員がメンバに加わり、「フォーマル検証ディスカッション」、「FPGA実機デバッグハッカソン」を行います。また、昨年までの技術領域の「フリートーク」ではなく、「先輩エンジニアに色々聞いてみたい！」ということで1対1の対談形式の「フリートーク」を用意しました。

この「先輩エンジニアに色々聞いてみたい！」の企画は、筆者の提案であります。企画側として4年間、当日の運営を行いました。今回の「先輩エンジニアに

● Design Solution Forum とは

2014年から毎年10月に行っている「Design Solution Forum」⁽¹⁾は、毎年500名以上の方に参加していただいています。今年のDesign Solution Forumは10月13日(金)に、新横浜にて開催します(図1)。参加申込み開始は8月上旬を予定しています。

「Design Solution Forum」は、有志による実行委員会が講演者やイベント内容を決める、ハードウェア系のセミナーとしては珍しい運営をしています。その理由は「Design Solution Forum」の基本コンセプトである「創ろう、広げよう、設計者ネットワーク」です。設計者、特にハードウェアに関わるエンジニアの皆さんのネットワーク構築のお手伝いができるような講演の内容や企画を実現しています。その内容は、2014年当初からユーザー事例などを紹介するエンジニア・セッションと、スポンサーの製品やサービスを紹介するスポンサー・セッション、そして少人数の参加型のスペシャル・セッションで構成しています。

● スペシャル・セッション

スペシャル・セッションでは、2014年に半導体開発における特定の技術領域に関する「トークセッション」の2つと「SystemVerilogハッカソン」、2015年に